

# 事業者向け(従業員)

# 放課後等デイサービス自己評価表

平成31年 3月25日公表

	質問	はい	どちらとも いえ	いいえ	ご意見	改善点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・作業と個別対応できる場所があるのは良いと思う。	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	1	0	・人数的には適切。 ・正社員を増やしてほしい。	・質的にはもっと専門性を高めていかなければと思う。
	③ 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	3	0		・ケース会議等で、振り返りの場を設け、スタッフで話し合い、情報共有して改善できる所は、より良い環境にしていけるため、改善を行って行く。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者等に対して、事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3	0		・昨年度は、事業所用をホームページで公表を行った。本年度は、すてっぷサポートやホームページでの公表を行って行く。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その他結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	0		・昨年度は、事業所用をホームページで公表を行った。本年度は、すてっぷサポートやホームページでの公表を行って行く。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	3	・第三者評価は行っていない。	・実施できるように、準備を行って行く。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・月1回の社内研修に参加している。 ・月1回の研修で勉強になることが多いので、続けていきたい。	・職場内研修や、外部での研修を受講できるように、スタッフ配置等、今後検討を行って行く。 ・また、全体会議等を活用し、報告会を行い、研修に参加できなかったスタッフにもどんな研修だったのか情報共有できる場を作っていく。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		
	⑪ 子どもの適性行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0		・聞き取りのアセスメントツールを利用している。必要に応じて、アセスメントツールの改善も行っている。
	⑫ 放課後等デイサービス支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	0	4	0		・事業所内で、ガイドラインの把握できるように、会議の場等で定期的に確認を行って行く。 ・関係機関と連携を取り、情報を共有し、解決できる手段や方法を模索し、利用者のご家庭の困りごとが少しでも減るように努力していく。
	⑬ 放課後等デイサービス支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0		

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	・改善点などを話し合っている。 ・活動が曜日によってかぶらないように、スケジュールを立てて考えている。	・今後も利用者が、楽しみながら成長ができるようにスタッフ間で意見を出し合って立案していく。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	0	・固定化しないようにスケジュールを立てて考えて行っている。	・固定化してしまう傾向がある。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	・計画を立てて行っているが、重なることもあるので、注意して計画を立てていきたい。	・活動を行う上で、どこに視点を置いて行うのか、打合せ時に話し合い、利用者の成長へと繋げることができるように創意工夫を行って行く
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	0	1	・次の日の支援の前に振り返りを行っている。 ・18時までの勤務の為、翌日に行って頂いている。	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	0		・まだまだ不十分なことも見られるため、今後、書き方の勉強等も取り入れていく。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	4	0	0		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)等、関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	0		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	2	2	・医療的ケアが必要な子どもがいない。	・現在、重症心身障害児の利用者がいないため、関わりを持つ機会がないが、今後、必要に応じて、関係機関との関わりを持てるようにしていく。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連携体系を整えているか	0	2	2	・医療的ケアが必要な子どもがいない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	1	2	・幼稚園、小学校の子どもがいない為、連携はしていない。	・放デイが、中高生向けのため、現状、保育園等との交流がない。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	2	1	・中学校、養護学校とは情報共有等できている。	・適宜ではあるが、学校や他機関との連携を取ることができるようにしていく。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	0		・関係事業所とは、関わるできるようになっている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	2		・今後も地域の方と、ふれあい祭り等を行うことができるように支援を行って行く。

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等への積極的に参加しているか	1	3	0		・中川区に自立支援連絡協議会の子ども部会がない。設立を依頼はしているが、現状では難しい様子。今後も設立を依頼していく。名古屋市の通所支援連絡協議会への研修会等には、参加ができています。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1	0		・子どもの状況を共通理解ができるように、色々な場で関わるができるように支援を行って行く。
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	3	1		・半年に1回の面談時や、送迎時に、どのように関わったら良いか等の話をするにはできているが、実際にペアレントトレーニングは行っていない。今後、保護者の意見も取り入れながら、考えていきたい。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	2	0		・管理者として、もっとしっかり説明できるよう内容を把握しなければならない。
	③3	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス支援計画の同意を得ているか	3	1	0		・ガイドラインを活用し、今後も支援計画を立てる時には取り入れることができるようにしていく。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	0		
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3		・保護者同士での会は子ども達の関係性もあるので、行えたら良いと思う。
	③6	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1	0		
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して、発信しているか	0	3	1		・HP等で事業所の様子は記載している。 ・現状、ログの更新をしていることを知らない保護者の方もいるため、周知できるようにしていく。また、定期的な会報を今後も視野に入れていく。
	③8	個人情報に十分注意しているか	4	0	0		・個人情報が分かる書類は、書庫に入れて、夜には、鍵をかけて帰宅している。 ・今後は、持ち出し簿等も検討に入れて個人情報の取り扱いに気を付けていく。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0		・情報共有ができるように、統一した支援方法を行って行く。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	0	・ふれあい祭りやサロンなど。	・年に1回、地域でのふれあい祭り(餅つき大会)に希望者のみ参加している。今後も関わりを持つことができるようになっていきたい。今後もさらに関わりが持てるように企画を考えていきたい。
	非常	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1	3	0	
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	0	・非常はしごも避難訓練で使用してみたい。	
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこと目の状況を確認しているか	3	1	0		

吊 時 の 対 応	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0		・アレルギーの把握は出来ているが、反応が出た際の対応は確認できていないので、確認していく。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	3	0	1		・細かい部分も記録として記載していく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	0	4	0		・今後も引き続き、研修等を行い、どんな行為が虐待なのか検討を行い、利用者が心地よい支援を受けることができるように創意工夫を行って行く。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載しているか	0	3	1	・どこまでが身体拘束になるのかが分からないので、知りたい。	・突発行動がある方など、危険が生じた場合には、身体拘束の可能性があるため、計画案に盛りこんでいく。また、事業所内で、今後起きた場合には、その日のうちに保護者に説明をしたり、報告書の作成を行って行く。

保護者等向け

放課後等デイサービス自己評価表

配布 29 回収 18

回収率 62.1%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	改善点
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	3	0	・デイサービスの為に設計されているので、とても良い環境だと思います。 ・本人の体格がいいので、狭く感じる時もあるかも？	・スペースは、厚生労働省が定めている広さを確保しているが、中高生と言うことで、体も大きいので、密集度が高く感じてしまうこともある。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2	0	・デイサービスの為に設計されているので、とても良い環境だと思います。	
	③ 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	13	5	0	・デイサービスの為に設計されているので、とても良い環境だと思います。 ・本人にとってまだまだ分からない部分もあるようです。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	2	0	・デイサービスの為に設計されているので、とても良い環境だと思います。	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	2	0		
	⑥ 放課後等デイサービス支援計画には、放課後等デイサービスの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	4	0		
	⑦ 放課後等デイサービス支援計画に沿った支援が行われているか	15	3	0		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15	3	0	・とは言え、子どもにとっては(特に自閉症児)固定化した方が効果が出ることもあると思います。	
	⑨ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害児のない子どもと活動する機会があるか	5	10	3	・減多に聞かないです。	・現在、公園等に遊びに行った時には、ご近所の子と一緒に遊ぶことは行っている。今後は、沢山の子と交流ができるように、活動の機会を増やしていくことができるように計画を準備していきたい。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	4	0		
	⑪ 放課後等デイサービスの「放課後等デイサービス支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	16	2	0		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	7	0	・懇談会があることで、とても安心できます。 ・子どもの将来について、ごく短時間しか話せていないので、不安が拭えない。	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15	3	0	・スタッフによっては、家に送って下さった時、何も話さず帰ってしまう。	

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	15	3	0	・まだ1回しか、家でじっくり話したことがない。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	4	11	3	・たまにそのような会の案内の紙を渡されるのみ。	・今後、保護者の意見も取り入れながら、保護者会の検討を行ってきたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	3	1	・詳しくは説明を受けていない。	・現在は、送迎時や懇談時に相談をする場を設けているが、時間的に難しいこともあるため、今後、相談受け入れ態勢を整えていきたい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	3	0	・日誌にその日の出来事を手短かに書いてあるのみの時がほとんど。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	4	2	・他のデイサービスのようにブログやSNSで1日の様子の写真などあげるのはどうでしょうか？ ・会報は渡されていない。	・月に数回ではあるが、ホームページでの活動内容の紹介を行っている。4月以降のアシスト通信にて、掲載していることの発信を行って行く。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16	1	0	・今のところは、不審な出来事等は無い。	
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか、また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	1	0		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	0		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	1	・同じことの繰り返しだと飽きてしまったようです。 ・以前通っていた、ももの木のスタッフも顔を出してくれて、本人を安心させてくれる。	・子ども達が飽きない活動内容を今後も吟味して、企画を行って行く。 ・進級に伴い、デイサービスが変わる場合には、スムーズに慣れるために、移行期間を設けてスタッフと一緒に移行後のデイサービスに遊びに行くなど、不安を少しでも和らげるように努めていく。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	3	0	・遊びの中で子ども同士のコミュニケーションやルールが学べていると思います。 ・進学や就職について、もっと相談できる機会を設けてほしい。一部のスタッフ対応がとても事務的に感じる事もある。 ・ごめんなさい、私がよく理解できていないようです。	・進学や就職に向けて、相談できる機会を今後計画を行っていく。